

# 大通寺

発行・印刷  
郵便番号397-0001  
木曾郡木曾町福島4926  
智勝山 大通寺  
電話 0264-22-2550

## 「光陰矢のごとく」

### 少年老いやすし

暖かい冬の到来かと思っていたら、早くも雪に見舞われ、不意を衝かれた感があるこの師走です。

十一月の合併により住所表示の変更で、一瞬住所が言えずとまどいがあったりもしました。選挙も終わり新しい町づくりにむけてガンバっていきたいものです。

合併により大通寺でも檀信徒の皆様様の住所表示を変更するなど事務仕事がありました。封筒などの消耗品は在庫があるうちは恐縮ですがそれを使用させていただきますことお許し下さい。

この合併で、町内に妙心寺派のお寺が十ヶ寺となりました。過疎の時代、少子化の時代にこれらのお寺が互いに維持し、存続していくことは大変なことだと思います。町政と同じで、よほどファンドシを締めていかないと淘汰されてしまうでしょう。そうならないよう最善で且つ有効な寺院経営を目指す必要があると思います。

先祖様あってのいまの私と思いつつも、毎日の生活に追

われその日暮らしから抜けきれず、先祖様への感謝を忘れがちです。

「心にゆとりを」というのですが、毎日のように報道される事件や悲劇。こんなに恵まれた日本に暮らしてなぜこうなのでしょう。「幸せは調和の中にあり」偏った生き方の中には存在しないと思うのです。

私が小学生の頃、「母さんの歌」をよく耳にしました。

「……………母さんは夜なべをして手袋編んでくれた……………」の一節が脳裏に残っています。私の母は、そのころ女性の運転手は珍しい時代に、自分で運転し仕事に通っていました。それなりに収入もあつたのでしよう。私たち子供には当時としてはハイカラな手袋を買い与えてくれましたが、私は友だちがしている「母さんの編んだ手袋」が羨ましく、母を恨んだことがあります。見苦しくてもいいから母の手作りのものがいいなあーと。でもは母こつという人でした「働いてお金を稼いで、良いものを買ってあげるよ！」と。以来づつーと思いは平行線でした。

こんな恵まれた時代ですが、心は通じ合っているのでしょうか？何でも物（お金）で済ましているのでは？物を与えれば。物を貰えば。

そんな時代の中で成長したことが、成人しても大人になりにきれず、心と心の通じ合いのないままに不幸な事件を引き起こしているような気がしてならないのです。

今年も残り僅かになってしまいましたが、暮れまで元気がんばり笑顔でお正月を迎えたいものです。

### 騙し騙され

今年も後わずかとなりました。それにしてもこの年の暮に嫌な話が多く憂鬱です。何を信用していいやらわからないと言つ嫌な空気が巷に漂っています。高層ビルが震度五弱の地震で倒れるかもしれない、設計する者も検査する者も専門家ですから分らないはずがないと思うのが自然です。事情はともかく意図的に偽造つまり騙したことは間違いがありません。どこかの知事さんが「安ければ良いと、深く考えずに買ってしまった方にも責任がある」という、騙され責任のよくな趣旨のお話しをしていましたが、どんなものでしょうか。贋医者まで現れました。診てもらった患者は、治療費が安かったからといって騙されたのでしょうか。医師を雇う病院が、資格の有無を確かめないなど信じられません。騙した医者は意図的で、雇った病院はいい加減としか言いようがありません。

欲の深い者ほど騙されやすいとも言われるように、「安物買いの銭失い」の譬えは真理ではあります。深いかどうかはともかく、残念ながら人間には欲があります。思えば生れてこの方、何かに騙され続けて生きてきたのではないかという気分にもなります。そんなことをいちいち苦しんでいたのでは生きて行けないという、諦めのような無力感もあります。そう言う自分だって人を騙したことはあります。ただ、度胸がないのでみみっちい騙しかできず、嫌悪感を味わいこそすれ、儲けにはなりません。騙されても騙しても、それも人間の性のなせる業かと感じたり、人を信じなければいけ

ないと言つ道徳的建前に妥協して生きてきたようにも思えます。だからと言って、一生をかける覚悟で手に入れたマンションが、生命に係わる危険物だと言われた皆さんに、「安物買い」などと指摘するほどの冷静な傍観者にはなりません。

騙しに良し悪しに定義があるとは思いませんが、現実としては内容とか程度とか、あるいは事情によっては許せるとか、許せないとかの差はあるでしょう。しかし、耐震強度偽造や贋医者は、騙される方に精神的にも経済的に決定的なダメージを与えた点で許されないだろうと思います。ましてや生命の危険など招くとなれば言語道断でしょう。事件の真相はよくわかりませんが、単に欲があるから仕方が無いではすまされそうにありません。

最近の「騙し」のエスカレートは、社会の中でいわゆるリーダー的な方々の発言や行動を通して、「騙し」「ごまかし」が当たり前のように行われていると感じられ、常識化し、慢性化している状況からきているように思われます。誰でもやっているのではないか、正直ばかりでは損をする、生き残るためには仕方がないのではないかと。永遠の課題かもしれないませんが、この流れを変えない限り騙し騙されの蔓延を防げないのではないかと危惧されます。少欲の教え、つまり禅の「無」もその辺を教えているのかもかもしれませんが、とりあえず凡夫の心得としては「騙されても騙すな」でしょうか。それとも閻魔様にお出まし願うかです。

騙される金なし 騙す種もなし

谷中 仙道

### 俳句

若衆の木遣りしみ入る秋の宵 郁代  
 秋めくや石畳ゆく下駄の音 郁代  
 お点前の泡の沈まる良夜かな 昌子  
 細き月高くしづかや冬に入る たづる  
 木曾町の生れる夜明け小鳥来る たづる  
 餅搗や寺に若やく男衆 昌子

### お詫び

先号に掲載した俳句に脱字がありました。お詫び申し上げます。訂正し改めて記載させていただきます。

托鉢の草履にからむ名残雪

たづる

### 「弟へ」

類近づけて弟の死を確かめる悲しみ秘めて指図にしたがふ薄つすと弟の死に予感あり穏やかな表情父親にそっくりや骨つばに収まる骨のからからと乾きし音が幾日も身にこもる幾度も夢に帰りし弟よ浄土より百八の鐘を聞きしや

平成十七年二月(百ヶ日)・大橋みさ子

平成十六年十一月に逝去された、故大脇和夫さんの百ヶ日忌に、姉の大橋みさ子さんが「弟へ」と題され詠まれたものです。



### 年末・年始の行事予定ご案内

#### 1 2月29日(木)お福田(お供えの餅)餅つき

本尊様や檀信徒の方々のご先祖様に、生かされていることを感謝し、来る年が良き年であることを願いお供えする鏡餅を作ります。

#### 1 2月31日(土)除夜の鐘 午後11時45分~

毎年、大勢の方々に除夜の鐘を突いていただいています。境内では御神酒甘酒など準備していますので、皆様お誘い合わせの上お出掛け下さい。

#### 1月 1日(日)元旦 新年のお勤め・大般若奉天読

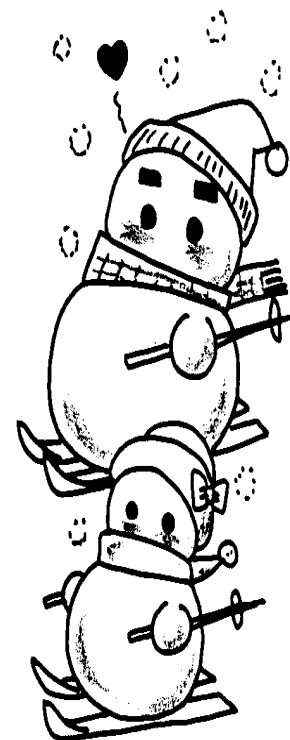
除夜の鐘を聞きながら、坐禅と新年のお勤めをします。除夜の鐘を突いたら本堂にお入り下さい。

坐禅も良いものですよ。ご一緒にどうぞ。

#### 1月14日(土)大通寺檀信徒新年会 午前11時より

大勢で賑やかに新年会を楽しみましょう。皆様お誘い合わせの上、お出掛け下さい。

ビンゴゲームなどで楽しみな景品を用意しています。



五十回忌	三十三回忌	二十七回忌	二十三回忌	十七回忌	十三回忌	七回忌	三回忌	一周忌
昭和三十二年	昭和四十九年	昭和五十五年	昭和五十九年	平成二年	平成六年	平成十二年	平成十六年	平成十七年

平成十八年度年回表